

Four Seasons

AUTUMN No.126

2023

—季刊労働組合報 フォーシーズン—

特集

2023年度活動方針(案)

- ユニオン通信
「2023年度 分会役員体制」
「Spot Light -JR-Crossの人々-」
「折れない心を作る！
～今日からできるレジリエンスの高め方～」
- 投稿コーナー
「読書の秋、私のおすすめの本」



活動の起点は、 組合員のみなさん

であるということをお忘れず、
そして絶えず意識してとりくみを
進めてまいります。



執行委員長 平野 智也

組合員のみなさん、日々の業務大変お疲れさまです。

今年の夏は全国的に猛暑が続き、1898年の統計開始以来最も高い平均気温になるなど、記録的な暑さとなりました。また、前線などの影響で記録的な大雨が相次いだことや台風による暴風雨などにより、各地で災害が発生しました。

このような猛暑が増えることは、暑さも災害であると認識して対応をおこなう必要があると考えます。大雨等による災害への対策とあわせて、ぜひみなさん自身でできる備えは講じてください。私たちは、“安心して働ける職場”という観点から、会社がおこなうべき対策について、いま一度考えていくこととします。

さて、JR-Cross全社の業績は、非常に好調に推移しています。このままのペースで行けば、上方修正した収支目標である営業利益140億円の達成も視野に入る状況となっています。

これは、JR-Crossで働くみなさん一人ひとりが、事業計画で掲げている「日々の的確なオペレーション」「構造改革」「骨太の新たな成長事業」の施策に対応している成果です。

そして、この好調な業績を支えているのは、人員が不足する中で奮闘しているみなさんの努力・頑張りであると捉えています。

これは、営業収益が計画を達成しているなかで、構造改革の成果がありつつも、計画外のペアを実施したうえで人件費が計画を下回っていることから、明らかではないでしょうか。

売上や利益が上がることは、やりがい・モチベーションにもつながりますが、限度を超えて頑張り続けることはできませんので、いつか心身ともに疲弊してしまうのではと、危惧しています。

この先さらに利益を上げるために、一時金等での利益の還元ということだけではなく、必要な人員を確保するための条件や環境を整えることを求めているかなければならないと考えています。

みなさんにいまご覧いただいている、私たちJR-Cross労組の季刊誌「Four Seasons」ですが、前回の夏号より発行のタイミングを変えさせていただきました。これまでは、1月・4月・8月・12月と発行のタイミングが等間隔ではありませんでしたが、定期的な情報発信という観点から、3カ月間隔の1月・4月・7月・10月に発行することにしました。

発行のタイミングの変更にあわせて、活動方針(案)をお知らせする冊子の発行をやめ、「Four Seasons」に組み込むこととしました。

今後については、単なる活動の報告ではなく、みなさんが知りたい・みなさんに知っていただきたい情報発信をおこなうことを意識していきます。速報性が高く、多角的に伝えることができるWebサイトやLINE公式アカウントをもちいた情報発信も強化してまいります。また、「Four Seasons」は紙媒体ならではの物理的な存在感・閲読の集中度などの特性を踏まえた、誌面づくりをおこなってまいります。

今号でお知らせしている2023年度活動方針(案)の2つの柱は、「共通の価値観となるVisionづくり」と「『知る』をキーワードにした現状把握のとりくみ」となります。

方針作成にあたっての考え方・想いについては、次ページに記載していますが、これまでの活動を振り返り、今後の活動を考える中で、私たちに今必要なのは、活動の根幹となる“労働組合として本当に何がしたいのか”ということであり、“組合員のみなさんを理解する”ことであるという考えに至りました。

そのような考えを踏まえて、2023年度は、組合員のみなさんの目線に立ち、活動の原点とは何かを見つめ直し、共通の価値観や目指したいことをもとにした活動の軸となるVisionを作り上げようと考えました。

また、組織ではなく組合員のみなさんの目線に立ち活動をおこなうためには、まずは組合員のみなさんを中心としながら、会社役員・管理職等を含めたJR-Crossで働くみなさんのことを“知る”=“現状を把握する”必要があると考えました。

2023年度に組合員のみなさんと共通認識できるVisionを定め、組合員のみなさんが求めていることは何かその真の欲求を知ることによって、私たちJR-Cross労組のとりくむべき課題や問題が見えてくると考えていますし、そのことが私たちの新たな活動につながると考えています。そのような意味では、2023年度は新たな活動のスタートにむけた基盤づくりのための重要な1年となります。

具体的な活動としては、人づくり(心の豊かさ・成長・安心)・仲間づくり(つながり・絆)・職場づくり(主体性・働きがい・活力・笑顔・やりがい)・組織づくり(ビジョン・人材育成・労使関係・持続可能)の4つの考えを軸に、とりくむべき活動を考えました。

これらの活動を実施するにあたっては、活動の起点は、組合員のみなさんであるということをお忘れず、そして絶えず意識してとりくみを進めてまいります。



2023年度

活動方針(案)

－策定にあたって－

私たちは、今後の活動を考えるにあたり、これまでの活動を振り返り、問題点の洗い出しをおこうとともに、未来のJR-Cross労組のありたい姿・目指す姿を見据え、検討をおこないました。



《私たちの気づき》

- 常に活動・やり方に意識が向いてしまう「慣性」の強さ
- 自分たちは本当に何がしたいのか
- どこまで組合員を理解しようとしていたか(真の欲求)



《私たちの活動の根底にある想い》

- 「一人ひとりが活動の主演となって、みんなでJR東日本クロスステーションを変えたい」
- この会社で働くみなさんに「この会社、職場で働いて良かったと思ってほしい」

私たちは、上記の想いをもち、いま、活動を大きく転換しようと考えています。

これから始まる2023年度は、つながり・絆をベースとして、一人ひとりが主演となってもらうための「**基盤づくりの年**」と位置づけ、以下の2点のとりくみをおこないたいと考えています。



これまで【2022年度】

原点復帰



これから【2023年度】

■共通の価値観となるVisionづくり

■「知る」をキーワードにした現状把握のとりくみ

次ページからは、4つの活動とそのありたい姿、2023年度の具体的なとりくみ内容をまとめています。

この作成にあたっての考えや2023年度活動方針(案)をご覧ください、みなさんからご意見・ご要望をいただきたいと思ひます。

《今後のイメージ図》



活動方針の柱 ありたい姿

同じ会社で働く仲間として つながり・絆を深められる 機会を創出する

- 本来業務ではなしえなかった社内のつながりを作れる
- 職場は離れていても同じ会社で働く仲間だと感じられる
- 同じ志を持った仲間たちが協力し合い自発的に行動できる場がある
- 同じ会社で働く仲間との絆を深められる

一人ひとりが人生を豊かに送れる 心と環境をつくる

- 多様化する価値観を受入れ理解し共有することで自分らしく働ける
- 心身ともに健康的で持続的に充実や幸福感を感じられる(ウェルビーイング)
- 活動に参画する事で人として成長出来る場がある
- 仕事と生活を両立しそれぞれのライフステージにあった充実した人生を送ることができる ⇒ワークライフマネジメント

仲間づくり

つながり・絆

イづくり

心の豊かさ・
成長・安心

イキイキと笑顔で 明るく楽しく元気よく働ける 職場づくりを支援する

- 自分達の職場をよりよくするための意見や問題、解決策を考える場がある
- 職場をよりよくしていきたいと思うメンバーと主体的に取り組み解決に向けて動ける
- 毎日職場にくる事が楽しい・働きやすいと思える職場である
- 柔軟な働き方が出来、お互いに尊重しあえる職場
- 自分の仕事に誇りをもって働き、職場(分会)をよりよくしていきたいと思える
- チームメンバーを尊重し高めあうことが出来る職場

主体性・働きがい・活力・
笑顔・やりがい

一人ひとりが主役となり 活躍できる人材を育てる

- 組織として目指すべきミッション・ビジョン掲げ、一人ひとりの参画を促す
- 違う価値観や職場に触れる事で多面思考で考え行動できる人材を育成する
- 問題解決力・課題形成力を高め、組織として必要な人材を育成する
- 問題解決まで適切な道筋を立て、解決解消に向けて働きかけが出来る
- 会社と組合が両輪となり働くすべての人達の幸せを追求している
- この会社で働きたい、働いて良かったと思える

ビジョン・人材育成
労使関係・持続可能

具体的なとりくみ

活動の軸から抽出したキーワードに基づき、今年度取り組むべき活動を検討しました。

仲間づくり(つながり・絆)

- 組合員同士がオンライン上でつながり、交流することができる場をつくります
(コミュニティ、JCUラウンジ 等)
- 組合員同士がつながり、交流することができる場をつくります
(単組主催レクリエーション、コミュニティオフ会 等)
- 同じ会社で働く仲間だと感じられる取り組みをします
(誕生日ギフト、組織を超えての組合員が集まる場・働く仲間紹介 等)
- 同じ志をもった仲間との絆を深められる場をつくります
(共同プロジェクト、オフサイトミーティング、チームビルディング 等)



人づくり(心の豊かさ・安心・成長)

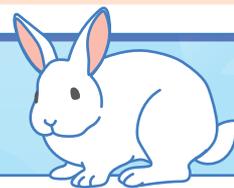
- 多様な働き方や趣味・特技を紹介します
(フォーシーズン、Webサイト、意識調査アンケート 等)
- メンタルヘルス対策に取り組みます
(相談窓口の設置、フォーシーズンでの連載 等)
- 心が豊かになるような取り組みをします
(ありがとうの種まき、ワークライフマネジメント等)
- 一人ひとりの成長につながる取り組みをします
(スキルアップ・強み発見セミナー 等)
- 各種労働条件整備にむけて取り組みます
(人事賃金制度・労働条件整備 等)



2023年度=基盤づくりの年 共通の価値観となるVisionづくり
「知る」をキーワードにした現状把握の取り組み

職場づくり (主体性・働きがい・活力・笑顔・やりがい)

- 小単位での意見交換会を開催します
(しゃべり場ユニオン)
- 気軽に意見が言える場をつくれます
(モヤモヤBOXの設置、職場巡回 等)
- 組合員が主体的に職場問題を解決するための支援をします
(しゃべり場ユニオンNEXT、職場問題解決方法の共有、UNION SALONの活用 等)
- 個別具体的な悩みを抱える組合員に向き合います
(個別職場訪問、各種ハラスメント相談 等)
- 働きやすく、働きがいのある職場づくりに取り組みます
(要員適正化への取り組み、職場の取り組み紹介 等)



組織づくり (ビジョン・人材育成・労使関係・持続可能性)

- JR-Cross労組のミッション・ビジョンを掲げ、活動に参加したいと思ってもらえる組織をつくれます (中長期ビジョンの策定)
- 違う価値観や職場に触れる場をつくれます
(他カンパニー・他労組・オープンショップ制職場の交流会 等)
- 未来の職場リーダーを育成します
(分会活動発表の場、労働組合OBによる講演会、外部講師による単組・分会役員勉強会・研修 等)
- JR-Crossで働いて良かったと思える取り組みをおこないます
(休職者・退職者・出向者との意見交換 等)
- 組合活動が組合員に正しく伝わるよう取り組みます
(組合活動全般の見える化)



活動方針(案)は10月15日に開催する第37回定期大会において、提案し承認を得ることとしています。

2023年度 分会役員体制

7月の改選の結果、各分会の新体制が決定しました。(分会の年度は8月～翌年7月の1年間です)
新しい体制で、分会活動に取り組んでいきますので、みなさんのご支援とご協力をお願いします!



本社
分会

No.VOICE, No.UNION!～声をカタチに～

写真上左から: 橋本 烈(人事ユニット事務センター)、書記長・浅見 友彦(営業部営業サポートユニット)、分会長・御田 真幸(営業部販促・メディアユニット)、副分会長・石渡 恵(商品戦略部ドライ商品ユニット)、岡光 倫子(営業部営業サポートユニット)
写真下左から: 安田 晴一郎(開発部戦略ユニット)、宮崎 恭一(マーケティング戦略部リーシングユニット)、藤井 靖大(営業部コレもう食べた?ユニット)



東京
分会

自主自律の精神で行動する

写真上左から: 書記長・白田 航一(NDエキュート上野大連絡橋)、分会長・澁谷 真一(NDメッツ秋葉原)、副分会長・海老原 佑城(NDミニ柏1号)
写真下左から: 山田 優希(ND北千住)、亀井 一央(ND上野中央口)、西山 遼(営業課)、清水 智昭(NDエキュートエディション新橋北改札内)、清水 俊吾(NDグランスタ東京中央通路)、海老原 博(ND八重洲中央改札内)、木村 真(NDグランスタ八重洲地下南)、河野 淳子(ND上野不忍口)、森 慎次(NDグランスタ東京京葉ストリート)

新宿
分会



やるぞ!次世代役員の育成

写真上左から: 宮沢 絢子(NDミニエキュート赤羽みなみ)、矢口 郁代(NDピーンズ阿佐ヶ谷)、飯田 浩司(ND池袋西口)、久保 嘉岳(営業課)、石川 侑弥(ND板橋)、佐藤 友里(NDエキュート赤羽)
写真下左から: 書記長・鹿兒島 航(総務課)、分会長・高橋 剛(ND西荻窪)、副分会長・姫野 義紀(ND池袋西口)

横浜
分会



つながりたい2023 YOKOHAMA

写真左から: 塩野 さやか(ND戸塚)、小林 優太(ND鎌倉)、副分会長・唐沢 佐江(ND新川崎)、分会長・鏡 哲也(ND十日市場)、書記長・速水 朋史(営業課)、林 功志(ND桜木町)

八王子
分会



つながりの強化

写真上左から: 石田 圭太(ND国立)、分会長・宮地 博道(NDミニ相模原1号)、新岡 宙翔(ND町田)
写真下左から: 書記長・吉井 俊亮(総務課)、副分会長・三喜 誠治(NDミニ立川下り)、笹原 千鶴(やまたまや)

大宮
分会



組合員に信頼される組織づくりを目指していきます!

写真上左から: 越智田 新(ND南浦和)、分会長・柏村 朋哉(ND北改札内2エキュート大宮ノース)、井澤 礼生(ND北改札内2エキュート大宮ノース)、副分会長・池崎 翼(NDミニ宇都宮16号)
写真下左から: 書記長・白井 真紀(ND東川口)、鈴木 麻友(ND大宮32号)、大久保 藍(NDミニ蕨6号)

高崎
分会



背伸びをしないで、一步一步確実に!

写真左から: 黒沢 隼(NDミニ伊勢崎)、書記長・村田 美穂(ND高崎西口)、分会長・上松 弘幸(ND高崎1号)、副分会長・佐々木 智哉(ND熊谷)、飯田 祐樹(NDミニ高崎21号)

千葉
分会



職場問題を把握し、会社と組合員の橋渡し役となる

写真左上から: 山中 萌(営業課)、白井 健一郎(ND西船橋)、書記長・佐藤 翔太(津田沼エリア)、副分会長・根本 裕一(営業課)、松嶋 寛司(NDペリエ千葉中央改札内南)、高橋 直也(ND新浦安)
写真下中央: 分会長・有吉 映(営業課)

新潟
分会



共に

写真左から: 森 麗奈(ND新潟西口)、副分会長・岩橋 靖人(NDミニ村上)、分会長・金子 幸弘(NDミニ燕三条)、書記長・今井 恭子(ND新潟東口)、鈴木 美歩(ND鶴岡)

盛岡
分会



愛をもって組合活動をしよう!

写真左から: 外川 洋平(支店(営業))、書記長・齊藤 有紀(ND新青森旬美館)、佐藤 雅子(ND秋田ぼぼろーど)、分会長・對馬 麻美(NDミニ新青森コンコース)、武田 里沙(NDミニ一関6号)、高橋 万理(ND一ノ関駅西口)、赤須 由加(NDメトロポリタン盛岡)、伊藤 和美(ND盛岡北口23号)

水戸
分会



共に創る未来の水戸分会

写真左から: 中川 拓(NDエスパルいわき)、副分会長・高崎 直樹(NDミニ水戸7号)、分会長・菊地 真夫(水戸エリア)、書記長・鈴木 隆史(営業課)、山崎 理沙(ND水戸1号)

長野
分会



みんなが「ほっこり」出来る分会

写真左から: 橋詰 周一(ND長野)、副分会長・上野 大地(ND長野)、分会長・手塚 康仁(支店(営業))、書記長・後藤 ゆかり(NDミニ上田1号)、野口 祐也(NDミニ篠ノ井1)

仙台
分会



変革! 責任感ある分会へ!

写真左上から: 書記長・牧野 真生(営業課)、分会長・菊池 智則(営業課)、前東 尚之(ND南仙台)
写真下左から: 奥野 幸椰(NDミニ34号)、豊田 悠(NDエスパル山形)、副分会長・藤田 聡視(NDミニ新白河1号)

分会紹介動画を随時アップロード!

JR-Cross労組公式Webサイトでは、これまで本部を中心とした情報発信をおこなっていましたが、今後は分会からの情報発信も強化していきます。

まずは各分会のスローガン等を紹介するショート動画を随時アップロードしていきます。この動画を皮切りに、分会ニュースや分会からの情報も随時アップロードしていきますので、Webサイトをお気に入り登録もしくはブックマークにいれていただき、チェックしていただけたらと思います。



こちらからアクセス!



Spot Light

-JR-Crossの人々- vol.3

JR-Crossで活躍する組合員(組合役員)に光をあてる。異なるカンパニーや部署、職場で働くあの人はどのような仕事をしているのだろう。日々どのようなことを考えて仕事をしているのだろう。そして、自分以外の誰かのエピソードに触れることで、読者の皆さんの“働く”を考えるきっかけに少しでもなれたら。そのような思いから始まったコーナーです。



高田 綾さん

(リテールカンパニー・大宮分会)

主な経歴

2002年	入社 新宿店販売員 (レギュラー社員)
2006年	新宿店新宿 第三ブロックマネージャー
2008年	キヨスク新宿営業所 新宿 第四ブロックマネージャー
2010年	営業本部新規業態開発 プロジェクト(本社) 課員
2011年	営業本部商品部商品一課 主任
2013年	営業本部商品部商品戦略課
2017年	新宿支店池袋店 スーパーバイザー
2021年	新宿支店池袋エリア エリアマネージャー
2023年	大宮支店 浦和エリア エリアマネージャー

最初はキオスク売店からスタートするわけですが、その後本社、そしてスーパーバイザーと大きな異動がありました。

現場から本社に異動したことで、本社から見る現場と、現場から見る本社のギャップというのが自分のなかで見えてきて、そうしたなかで自分のミスで店舗に迷惑をかけるということはしたくないというのは常に考えていました。それ以外でも、現場を経験していたことは生きていたと思います。

本社の後はスーパーバイザーとなりました。現場は経験していますが、ニューデイズのMGを経験したことがなかったので、そのことに少なからず負い目を感じていました。ただ、自分の場合、MGを経験していたら、MGと一緒に目線になりすぎてしまっていたかもしれません。そのような意味では、良くも悪くも客観的に人を見ることができたというのはあったと思います。もちろんニューデイズのMGを経験できるなら、しておいたほうが良いとも思いますし、実際、SVになった当初は発注や廃棄のコントロールなど、実務経験がなかったので苦労しましたね。

これまで多くの上司と接してきたと思うのですが、そうしたなかで自身が評価されているなど感じることはありましたか。

評価というところでは、上司には一人ひとり見てもらいたいという思いがありつつも、評価される側の目線で考えると、組織の中で働いているひとりとして、何かしら目標があり、それに向かって頑張るわけです。特に、商品部にいたときは、分かりやすい評価の軸は数字ですから、協賛金を稼ぐことに必死でした。自分に自信を持てる何かが欲しかったのだと思います。

でも、なかなか試験に受からず…なんでだろうと思って、自分は評価されてないんだ、目標達成してるのに。と仕事していて苦しい時期がありました。

そんな時、母に怒られるといつも言われていた、謙虚さが全くないということ思い出しました。ここでいう謙虚さとは、「一步引いて周りを見なさい。自分中心に周りが動いていると思うな。」ということだと思っています。

振り返ってみれば、ステップアップのタイミングでは、次のステップ

を踏まえた素質があるかどうかなど上司からは見られていたように思います。

日々の業務を進めるうえで心がけていることはありますか。

お店に入った瞬間に、自分は何をするべきか判断をして、フォローを欠かさないようにしています。例えば、今日は飲料が売れると思ったら、まずは飲料補充をします。もちろん自分がやりすぎてもダメだなど思っていますが、まずはチャンスロス避けたいという思いがあります。あとは店舗社員にも、帰れるときは早く帰れるようにしてあげたいという思いもあって、できる限り自分が来たことで、店舗社員の手を止めるようなことはしたくないんです。なので、基本的には、殆ど立ち話で大事なことをポイントを絞って伝えたりしていますね。座って話すこと止まらなくなってしまうので。

優先順位としてはお互い手を動かす、なるべく手を止めないということに重きを置いています。

自分がしっかり相手の長所を見極めて、良いところを引き出すことで、少しでも安心して働けるような雰囲気作りも大事だと思っています。コミュニケーションやアピールが苦手な社員であれば、本当は本人がアピールしてくれるのが良いのですが、自分が橋渡し役になることで、評価に繋がるということであれば、しっかりと上長にも伝えていきたいと思っています。

コミュニケーションをとるうえで大事にしていることはありますか。

これまでの経験からも、コミュニケーションの大切さを痛感していて、人がいるから自分がある、今でいえば店舗社員がいるから自分があると思っています。店舗社員からすれば、自店舗の社員を除いて一番接する機会が多いのはエリアマネージャーですから、特に自分の接し方が大事だなどおもっています。人間ですから、お互いに話じづらいなと感じる場合もあるかと思いますが、そういう人とこそ、人一倍コミュニケーションを取ることが大事だと思っています。どちらかといえば、いかに前向きに仕事をしてもらうかが大事だと思っているので、コミュニケーションをとるときは、例え指導するという場面であっても、そのなかに前を向けるものをみつけてあげたいと思っています。

休みの日は何をして過ごしていますか？

日々の仕事が大変なときは寝て過ごすことも多いですが、普段は野球を見に行ったり、家で料理をつくったりして過ごしています。手の込んだ料理をつくったりして、ゆっくり食事をするのが好きです。最近は、YouTubeで料理の動画を見ながら、おつまみをつくって、飲んでることが多いですね。

将来やってみたい事はありますか？

一言でいうと、人材育成、これを継続してやっていきたいですし、永遠のテーマかもしれません。MGやAMG等との面談のなかで各々の良いところを見つけようとしているうちに、それぞれが思うキャリアプランに最大限近づけてあげたいと思うようになりました。こういう風になりたいな、というところを引き出したいんです。例えば、支店でこういう仕事をしてみたいというのがあるなら、こういうことを意識して取り組もうとか、こういうスキルを身に付けていこうということを具体的に示してあげたいですね。

会社が良くなるためにどうしたらよいかという観点も大事だと思っているのですが、それを踏まえたうえで、各々の動機づけが大事だと思っています。人それぞれやりがいを感じるポイントは異なると思うのですが、こちらからの思いを伝えつつも、それぞれの目指すところに導いていきたいです。





主な経歴

2014年	入社 八王子支店 店舗研修(主にND)
2015年	八王子支店営業課 営業課(販促)
2017年	ND三鷹アシスタントマネージャー
2020年	ND国分寺アシスタントマネージャー ND武蔵境マネージャー
2021年	営業部ニューデイズ 営業推進ユニット (リテールカンパニー)

松尾 俊太郎さん

(リテールカンパニー・本社会)

松尾さんの業務について教えてください。

ニューデイズ営業推進ユニットに所属しており、コンビニエンス店舗の発注や店舗への指示、商品の導入、商品部が提案する販促内容の徹底などの業務を担っています。具体的に来週のアクションの作成にも関わっていますが、売り場づくりを指示して、どういう売り場をつくったのか店舗から投稿してもらったり、細かいところでは、新商品に取扱ランクがついていますが、重点がついてるものは必ず発注してもらったり、商品戦略が指定した商品の導入の徹底等を担当しています。エリアマネージャーが出席する営業販促会議も、自ユニットで担当しています。本社所属ではありますが、MGやエリアMGと接する機会が多いユニットだと言えます。

店舗で勤務していた際に学んだことや印象に残っていることを教えてください。

何よりも売り場づくりをMGと一緒に考えるのが楽しかったですね。店舗運営業務自体もAスタッフの業務を学んで、そのうえで社員業務も教えてもらい一連の流れを学びました。MGがAスタッフやエリアマネージャーとコミュニケーションがとれていると、店舗運営も円滑に進められるんだなというのは感じましたね。

お世話になったMGは、Aスタッフに物事を伝える際に、業務日誌だけでなく、シフトに工夫をしてなるべく口頭で伝えることにこだわっていました。ベテランのスタッフには頻繁に会えますが、勤務回数が少ないスタッフなどには勤務変更して会うようにしたりしていましたね。また、そのMGは、例えば品出しができていないとき、売り場に出てその場でコミュニケーションをとることを意識されていたんです。それで一緒に品出ししながら指導をするというスタンスでした。自分自身が店舗のAMGやMGになった際にも、そうした姿勢は意識して取り入れてきました。

また、繁忙の時などMGと売り上げをつくること、これが楽しかったですね。棚を一棚動かすだけでも売れ方が違ってくるわけで、そうした分析を突き詰めていくような、職人感がある人を見ているのが好きなので、そういうこだわりをもってる人と接するなかで販促が面白いなと感じるようになりました。

店舗での勤務経験もありますが支店や本社勤務で経験が活かしていると感じることはありますか。

支店や本社で勤務するうえで、店舗の目線が身についているか否かで、指示や依頼等の仕方も変わると思います。最初に支店に配属になった時は、店舗研修を経験していたとはいえ、AMGやMGの目線が養われていなかったもので、支店の課員として、どう指示すればいいかわからなくなることもありました。幸い上司や先輩が教えてくれたので、業務を進めることができましたが、

次に再び店舗に配属になった時には、支店の業務内容がある程度理解していて、その目的や、どういうこと

に繋がっていくのかを理解していたので、最初に店舗に配属となったときよりも仕事がしやすかったです。反対に、支店にいたときには、こういうお願いを店舗に依頼していたけれども、これぐらい時間がかかるんだ…ということがわからなかったもので、それを知れたのは良かったですし、同一支店の店舗に配属だったのも経験が活かせるという意味では大きかったなと思います。

学生時代に学んだことや、あるいは趣味等が、何か仕事に役立ったエピソードはありますか。

最初はデベロッパーの業務が楽しそうだなと思っていたんです。こういうテナントを入れたら面白いだろうとか。入社して以来コンビニの運営に携わるなかで、デベロッパーに行きたいなという思いもありましたが、コンビニで商品を販売するのも面白いと感じるようになりました。テナントから店舗の売り場づくりへ…という意味では自分のなかでもしっくりとくる流れがあったのだと思います。何にしても数字を見ること、数字と売り場がリンクしているのが好きなんです。個店舗での販売数が全店舗になるとこうなるといった規模感が、店舗で勤務しているときはわからなくて。支店や本社に配属となって、全体感がわかるようになってきて、さらに指示したものが全体の数字として表れるようになってくるとさらに面白くなってきて。例えばある商品が売れたというときに、共通項が見出せたり、分析してみたら、特定の客層に売れていたり、こうだったというのがわかるようになって面白くなってきました。

JR-Cross (旧リテール) っていういろんなことがやれると思って入社したので、選択肢がたくさんあるのが良いところだなと思っていました。もちろん自分の希望する部署に必ず配属されるわけではないですが、いつかいけるだろうというのもありますし、もしかしたら専門店やデベロップメントカンパニーに行くこともあるかもしれませんね。希望する方向にスムーズに進めばうれしいですが、そうでなかったとしても、やってみたら楽しかった、楽しいかもしれないと思えるような気がします。いろいろ話していて、いまそう思いました(笑)

これまでで一番大変だったと感じたエピソードを教えてください。

本社に配属となった当初は、自分の考えで行動ができず、営業と商品のかかわり方で、どこにきけばいいのか、どう動けばいいのか、悩んでいた時がありました。上司や先輩に聞けば良かったのですが、そこにも気づけていなかったとき、関わり合いがうまくいかなかったとき、単純に自分の思いが相手に伝えられなかったとき、相手と意見が合わないとき、自分の思いが伝えられなかったのが大きかったと思います。言うなれば宙ぶらりんな感じでした。自分の考えがないと悟ったときが一番つらかったですね。一担当ともなれば、意見や考えがないと何も発展しないということがわかり、二人三脚で、先輩達と一緒にやっているなかで、今のような話を客観的に捉えられるようになりました。本当に周りに恵まれているなと痛感しました。

そういう意味でも、つらい話なども、自分から相談することが大事かなと思いました。自分自身が、どちらかといえば、思いつめてしまいがちなのですが、相談したら、自分の周りの人は答えてくれたので、まずは話しかけてみるんじゃないかなと。

休日はどのように過ごしていますか？

同期や友達と食事に行ったりして、リフレッシュしています。新宿の分会長とラーメン屋巡りをしています。

今後やってみたいこと(今の仕事でも、将来の話でもOK)があったら教えてください。

ラーメン屋をやりたいというのは将来の夢として漠然とあるのですが、近い将来でいえば、エリアマネージャーになりたいです。一からお店を立ち上げたことがないので、新店に携わってみたいですね。エリアMGだとそうした機会があるので、絶対大変だとは思いますが、それでもやってみたいと考えています。せっかく、販促という分野でいろいろな経験をさせていただいてきたので、最終的にはエリアMGとして経験を活かせたらなと思います。そうですね、関わっている人が、みんな楽しそうにやっているエリアを目指したいですね。



2022
年度

活動方針 トレース

vol.3

FourSeasonsの活動方針トレースについては、今号で通算3回目的の特集となります。今号では、新たな活動方針(案)の内容も踏まえて、写真を主体とした「活動の見える化」を意識したページ構成として、組合員のみなさんにご報告いたします。

7月以降の主な活動の報告

7/5 第73回単組委員会



単組委員会では、各分会の代表である代議員へ、執行部より春闘の総括を含めた経過報告等をおこないました。また、委員会終了後には、分会の年度が8月から新年度となるため、改選にむけた進め方についての話や、後述のコミュニティの活性化にむけて、具体的な議論を実施しました。

7/1~8/31 LINE公式アカウント登録 ありがとうキャンペーン

LINE公式アカウントは、多くの方にご登録いただくことで、労組からの情報発信力の強化に繋がるだけでなく、組合員のみなさんからも直接メッセージを受け取ることができる双方向コミュニケーションツールであるため、登録者数の増を目指して、giftee Box500円分を進呈する「ありがとうキャンペーン」を実施しました。おかげさまで、登録者数は950人を超え、組合員の約2人に1人にご登録いただいている状況となっています。



7/26・8/3・8/23・9/18 単組執行委員会

単組執行委員会は、執行部(専従者4名と7名の執行委員)で構成されており、毎月1回以上のペースで開催している会議体です。直近の開催では、活動方針(案)の策定と、年末一時金交渉の要求内容決定にむけて、議論を重ねてきました。日常の各分会における近況報告や、課題・問題の共有、組織活動の活性化にむけた議論等もおこなっています。

8/10・8/16・8/31 スマートロジスティクス 出向組合員との意見交換



東京ステーションサービス(株)のロッカー事業が、JR東日本スマートロジスティクスの設立にあわせて、業務移管となったことに伴い、出向組合員の方も転籍となりました。このため、出向組合員のみなさんと意見交換をおこない、新会社における働き方の実態把握や、抱えている問題点の共有等をおこないました。

8/24 中央ろうきん 資産形成セミナー



組合員のみなさんの資産形成の一助として、中央ろうきんよりファイナンシャルプランナーの講師を招き、iDeCoやつみたてNISAに関する説明と、商品紹介等を実施しました。セミナーには現地とオンラインあわせて、約20名の参加となりました。

8/17~18 専従者研修の開催

活動方針(案)と中長期ビジョンの策定に先駆けて、専従者の課題認識の共有とベクトル合わせをおこないました。組合専従経験のある外部講師を招き、他労組の事例を交えながら議論をおこなうことで、未来のJR-Cross労組のありたい姿・目指す姿の認識を一致させることができました。



8/19・8/26・9/9 コミュニティ・オフ会の実施

JR-Cross労組では、複数のコミュニティを分会役員までの範囲で試験的に運営しており、実際に参加希望者が一定数見込める企画からオフ会として実施しています。次年度にむけては、この範囲を組合員にまで広げ、サークル活動や分会レク等に昇華していきたいと考えています。



9/10 TKRU幹事会

TKRUIは、北海道キヨスク労組、九州リテール労組、四国キヨスク労組とJR-Cross労組の4労組による連絡会であり、同じ駅構内を主体とした職場で働く仲間として、定期的な情報交換をおこなっています。今回の幹事会では、各労組における春闘の振り返りや、近況報告等をおこなうとともに、各労組の特徴的なとりくみについて、相互に質問をおこなうなど、有意義な内容となりました。



10/15 定期大会

定期大会では、単組役員の改選と、活動報告、活動方針(案)の提案、会計監査報告、予算(案)の提案等をおこないます。代議員より承認が得られたのちに、新任役員のもと、労働組合の新年度(2023年度)がスタートします。

9/25~10/12 職場集会の開催

活動方針(案)の策定にあたっては、組合員のみなさんに広く周知をおこなうとともに、ご意見をいただくべく、職場集会を実施しています。職場集会がすでに実施されているタイミングで、本誌が発行されていますが、可能な限り参加していただくと幸いです。

折れない心を作る！

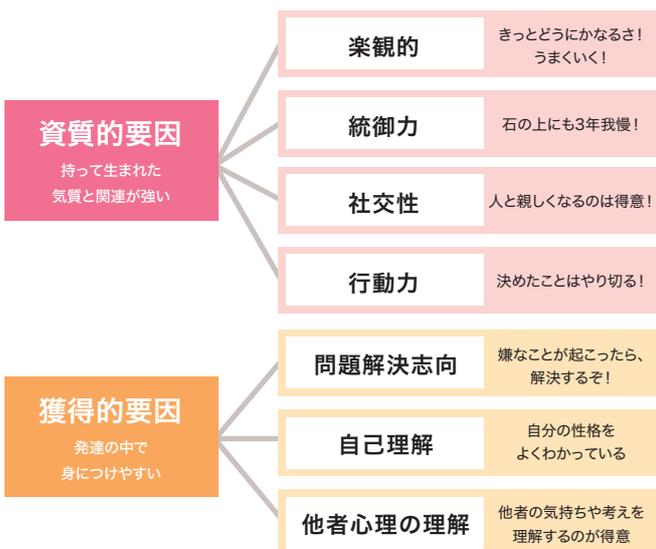
レジリエンスの高め方

レジリエンスとは

第1回

レジリエンスとは…

- 「精神的な回復力」などを示す言葉であり、仕事の領域においては、「**困難や失敗への対処を可能にする個人の能力**」などと定義されています。
- レジリエンスはさまざまな力や思考の仕方の集合体です。具体的には下記のような力が含まれています。



平野真里 (2010) 二次元レジリエンス要因尺度をもとに作成

レジリエンス(resilience)とは、回復力、復元力という意味で、近年、幅広い領域において注目されている言葉の一つです。

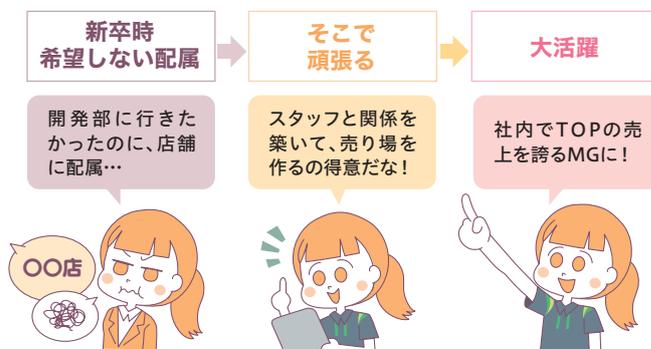
労働組合として、働きがいを感じられる職場となるよう、心理的な負担を軽減したり、職場環境を整備するなどのメンタルヘルス対策へ取り組むことは重要であると認識していますが、予測が難しく困難なことも多いVUCA時代においては、自らを守るために、逆境や困難な状況に陥った時に自ら回復する力であり、ストレスと上手に付き合うことができるレジリエンス能力を身につけることも必要だと考えています。

このことから、今号より『折れない心を作る！～今日からできるレジリエンスの高め方～』と題して、レジリエンスに関する連載をはじめます。

キャリアとレジリエンスの関係性

- 個人のキャリアの**8割**は予想しない偶発的な出来事によって決定される。

偶発的なキャリア形成の例



- 仕事や職業生活に強い不安や悩み・ストレスを感じている労働者の割合は**約55%**。
 - キャリアや仕事はストレスでうまくいかないこと、自分の理想通りにならないことがよくある。
 - しかし、キャリアが思い通りにならないことは必ずしも悪いことではない。
- 希望しない人事異動
 - 昇進を希望しているけれども、昇進できない
 - 家庭の事情から、自分の思うように働けない
 - 上司と合わない
 - 仕事がなかなかできるようにならない
- 希望していなかった部署だったけど、新しい才能を発見
 - 出世競争から外れてしまったけれど、おかげで家族との時間を取れるようになった

けれども、キャリアは個人のアイデンティティにもつながるため、思い通りにいかない時はメンタルヘルスに不調が生じることもある。

そんな時に大切になるのが、「**キャリアレジリエンス**」となる

まとめ

- レジリエンスは、「困難や失敗への対処を可能にする個人の能力」。
- 自らを守るために、ストレスと上手に付き合うことができるレジリエンス能力を身につけることも必要。
- キャリアは不確実で思い通りにならないこともある。負荷の高い仕事も多い。そんな時に大切になるのが、「**キャリアレジリエンス**」。

次号では、「キャリアレジリエンス」とは何か、そしてその能力を高め発揮するためにはどうすれば良いのかについて掲載します。

投稿コーナー

読書の秋、
私のおすすめの本

朝夕の通勤電車、ふと周りを見渡すと、多くの方がスマートフォンを片手に、画面とにらめっこしています。もしかしたら、Kindleなどで読書をしている方もいるかもしれませんが、「本」を読んでいるのは、参考書を読んでいる学生が少しいるぐらい。

そんな今日この頃ですが、季節は秋…集中して読書をするにはぴったりの季節です。投稿いただいたおすすめの本をもとに、皆さんも何か1冊本を読んでみませんか。

孫大好き。
(でも目に入ると痛い。)さん
(本分会)
「サザエさん」
長谷川町子・著
時代を感じさせる。その時代に合わせた内容が懐かしくも思い、そうだったんだと感心させられる。漫画とはいえ深い内容であり私の哲学でもある。

ねこあつめさん(仙台分会)
「金田一少年の事件簿」
金成陽三郎/さとうふみや・著
この作品は何度もドラマ化アニメ化していますが、事件が複雑でハラハラドキドキして、時間を忘れて読み込んでしまいます。秋の夜長に、謎解きオススメです!

たまらんさん(本分会)
「君が夏を走らせる」
瀬尾まいこ・著
高校に行かず、何もしたくないでもない少年が急遽1歳の女の子の面倒をみることに。そんな想像もつかない日々が始まったが、掛け合いや過ごす日々、心がほっこりし、別れる時には涙しました。

お松さん(千葉分会)
「庖丁ごよみ」 池波正太郎・著
<庖丁ごよみ>は銀座「てんぷら近藤」のご主人、近藤文夫さんが先生の作中に登場する<美味しいもの>を実際につけてみた…言ってみれば御二人の共作の様一冊です。季節ごとに紹介されていて、これからの季節、秋は松茸。茄子に沙魚の天麩羅。平目のお造り、ゴロゴロと大粒の実が入った栗飯に巻織汁…。今はいつでも好きなものが自由に食べられる時代ですが、旬の食材で季節の楽しみと向き合える事に感謝してこの本を大切にしています。さて、今年は丸々と太った秋刀魚が食べられるかなあ(笑)

自由が丘大好きさん(本分会)
「投資家が「お金」よりも大切にしていること」
藤野英人・著
インフレが進み出した日本で、多くの方が悲観している中ですが、生きるにあたって必要なスキルや考え方を身につけられます。

スロー&イージーさん(本分会)
「夢をなかえるゾウ」
水野敬也・著
ゾウの神様がネーシャが、めちゃくちゃな事を言いながらも夢が叶う方向へ導いていく自己啓発本は、前向きな気持ちになれて自分に足りない何かに気付かされる、イチオシな本です!

魔太郎さん(横浜分会)
「アル中ワンダーランド」
まんきつ・著
作者の体験談漫画、アル中の漫画家の面白日常ストーリーです。

りんごさん(大宮分会)
「アンネの日記」
アンネ・フランク・著
暗い戦争下にも関わらず、明るく過ごすアンネの様子が目に浮かびます。

わたがしさん(本分会)
「火ノ丸相撲」 川田・著
相撲のマンガ、ピンと来なくても大丈夫です。まずは読んでみて欲しいです!子どもはこれを読んで、相撲に熱が入りました。

昔からおっさん(東京分会)
「氷菓」 米澤穂信・著
ミステリー=殺人事件と思いついていた私は衝撃を受けました。また、事の真相が判明して初めてタイトルの意味に気付かされました。京都アニメーションにより映像化もされています。小説読むのがしんどいという方にもこの作品是非知っていただけたら、と思います。

かねさん(高崎分会)
「じんせいさいしょの」
おおのたろう・著
もともと、Twitterで掲載されていたものらしいです。自分是我が子と重ねて見えます。ただ見ているだけでも癒されます。仕事、子育てなどに疲れた方におすすめです!

島島鳥島さん(大宮分会)
「そもそも島に進化あり」
川上和人・著
鳥類学者が熱く語る「島」の本です。島?面白いの?と思うかもしれませんが、昭和生まれにしか通じない?というレベルの小ネタや、意外とタメになる雑学満載で、読み終わる頃には、きつどこかの島に行きたくなっているはず!

凜さん(千葉分会)
「特別じゃない日」
稲空穂・著
どこにでもある日々の日常風景の描写が丁寧で、祖父母を早くに失くし、人間関係が希薄な私には憧れつつ癒される一冊です。

推しは鳴海隊長さん(東京分会)
「怪獣8号」 松本直也・著
王道バトル漫画ですが、素直にかっこいい!武器のディテールも良い!来年アニメ化するので動く姿も楽しみです。

うさぎせんべいさん(新宿分会)
「一生頭が良くなり続ける凄腕の使い方」
加藤俊徳・著
年齢であきらめず、勉強の仕方を工夫することによって、まだまだ成長できると思わせてくれる本です。読みやすいので、通勤電車での読書におすすめします。

かしわんこもちさん(大宮分会)
「ぐるんぱのようちえん」
西内みなみ・著
挫折を繰り返しても、最後は自分の居場所がきっと見つかるというエールをもらえる本です。

青ちゃんさん(新宿分会)
「コーヒーと恋愛」
獅子文六・著
主人公の新劇舞台女優坂井モエ子さんがコーヒーを入れるのが上手く、可否会に属し、テレビ業界に進出する。戦後の新劇女優の生々しい生活と恋愛が分かる。





7つのまちがいがし

問題

左の絵と右の絵を比べると7カ所のまちがいがあります。どこでしょう。印刷のよごれやかすれ、スクリーントーンの濃淡はまちがいに入りません。

絵その1



オリジナル図書カードが当たる

このクイズの答えを応募用紙（コピーでも可）に記入し、郵便はがきに貼り付けて郵送してください。

正解者のなかから抽選で20名の方に「オリジナル図書カード」を贈ります。是非、クイズに挑戦してゲットしてください。

応募方法

応募用紙に、必要事項を記入のうえ、ハガキに貼り付けて郵送してください。LINE公式アカウントへのメッセージ送信（写真添付）も受け付けています。

(FAX・メールも可 FAX:03-6871-6617
mail: senjuu05@jretailu.or.jp)



あて先

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-9-2
JR東日本クロスステーション労働組合

締め切り

2023年11月1日（水）当日消印有効
※クイズ応募の際の個人情報は、当選賞品の発送以外の目的には利用しません。

きりとり（もしくはコピーしてご使用ください）

応募用紙

フォーシーズン No.126

絵その2



絵その1と比べてまちがっている所にマルをつけてください。

分会名

氏名

郵便番号

住所

●「フォーシーズン」に対する感想・要望等



季刊126

2023.10. AUTUMN

Four Seasons



JR東日本クロスステーション労働組合 TEL050-3644-2396

■発行人/平野 智也 ■編集人/中島 周一

頒価400円(組合員は組合費に含む)

CONTENTS

執行委員長 あいさつ..... 表紙裏

特集Ⅰ「2023年度活動方針(案)」..... 1

ユニオン通信「2023年度分会役員体制」..... 6

特集Ⅱ「Spot Light—JR-Crossの人々—」..... 8

ユニオン通信「2022年度活動方針トレース」..... 10

ユニオン通信「折れない心を作る！
～今日からできるレジリエンスの高め方～」..... 11

投稿コーナー「読書の秋、私のおすすめの本」..... 12

7つのまちがいがし・CONTENTS..... 13

2023年10月の タロット占星術

牡羊座

好調運。誰かを引き寄せる魅力が増す時。その魅力は、人々の心を動かし、気になる相手の心もつかむでしょう。ただし、金運が低いので無駄遣いが多いかもしれません。ラッキーアイテムは精油。

3月21日～4月19日生まれ

雙座

あなたの提案が仕事方針を左右する重要な決定に繋がっていくかも。恥ずかしがらず、惜しみなく意見を出しましょう。競争が厳しい状況でも、あなたは自分のポジションを確立し、いい方向に進めるでしょう。

6月22日～7月22日生まれ

天秤座

公共交通機関に乗り遅れたり、思いがけない出費が発生したり、なにげない生活の中で不運なことが多い時期かも。しかしそのような困難は、年内には過ぎ去るもの。自暴自棄にならないようリフレッシュを。

9月23日～10月23日生まれ

山羊座

予期せぬ過密なスケジュールに追われそう。余裕ある時間管理スキルを意識して。新しい習慣を始めてみると良い。体を動かすことや食事法を取り入れてみて。ラッキーアイテムは水産物と重曹。

12月22日～1月19日生まれ

牡牛座

公私共に結果が出ないと感じる時期かもしれません。違ったアプローチを試してみることで、新しい道が見えてくるでしょう。いつもより、リッチな外食をすると運気が上がるはず。ラッキーアイテムはお守り。

4月20日～5月20日生まれ

獅子座

コミュニケーションスキルが、仕事の成果に繋がらそう。職場での好感度も高くなるでしょう。苦手な方でも、知識をつけると人付き合いが楽しくなります。ラッキーアイテムは可愛い除菌グッズ。

7月23日～8月22日生まれ

蠍座

新たな能力を身に付ける努力をしてみましょう。それが仕事や私生活の進行をスムーズにし、より良い結果に繋がるでしょう。健康運が低くなる暗示があり、積極的にオレンジ色の果物を接種してください。

10月24日～11月22日生まれ

水瓶座

穏やかで幸せな時間を過ごせそう。自分自身の能力を最大限活かし、周囲の人々にポジティブな影響を与えられる時期。懐かしい人と連絡を取ってみてください。ラッキーアイテムはジビエ肉とキノコ。

1月20日～2月18日生まれ

双子座

自分の感情を適切に表現し、他人の意見を尊重する側にまわるといいことが、内面の動きが停滞している時期かも。将来に向けて、どうしたいかを改めて考えてみて。ラッキーアイテムは寒色系の宝石。

5月21日～6月21日生まれ

乙女座

チームでの協力作業が功を奏する時。全員のモチベーションを高めることに努力してみましょう。仕事の効率が向上していきます。いつも使っている物を新しくすると幸運が舞い降りてくるかも。

8月23日～9月22日生まれ

射手座

現状に満足することができなくなってしまう時。自身の中で必要な事に順位をつけて、着実に進んでいきましょう。周りに流されず、あなたの中の価値観を再確認できると良いでしょう。

11月23日～12月21日生まれ

魚座

会社の仲間からの信頼が高まっていく時。あなたが中心となって問題を解決することも増えるでしょう。パートナーとのコミュニケーションがうまくいかないことがあるかも、お互いの話を理解し合うこと。

2月19日～3月20日生まれ